

3Dマンモグラフィ撮影装置を導入しました (トモシンセシス)

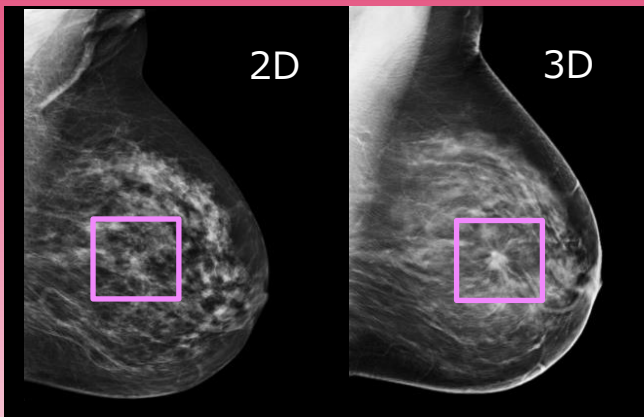
乳がんは、女性なら誰でもなる可能性があります。

女性の12人に1人が乳がん。

しかし、乳がんは早期発見・治療すればほとんどが治る がん です。

不安を抱えながら検査に臨む女性の緊張を和らげ、リラックスして検査を受けていただけるよう、体が触れる部分の形状は痛みの感じ方を軽減できるデザインを採用した新しい装置を導入致しました。

GEヘルスケア・ジャパン株式会社 Senographe Pristina



乳腺の重なりにより
病変部が不明瞭

薄いデータを取得出来る
ので重なりがなく病変部
が明瞭

3Dマンモグラフィでは、撮影角度を変えて複数の方向から撮影し、収集したデータを3次元的に再構成することにより、画像の重なりを排除することができます。

若年者や乳腺の多い方では判定が困難になることがあったこれまでのマンモグラフィ(2D)に比べ、3Dマンモグラフィでは、乳腺に隠れている乳がんなどが更に発見しやすくなります。一度の圧迫のまま数秒の追加で撮影可能、検査時間は今までと変わりません。

* 個別検診、職場健診、人間ドック等のマンモグラフィで撮影します。

(自治体検診[青森市乳がん検診]では撮影致しません)

早期発見のために、3Dマンモグラフィをおすすめしています。

貴方のため、家族のため、愛する方のために・・・

あおもり協立病院